

手作りミニ消防車人気

見附市消防本部



見附市消防本部の消防車や救急車のペーパークラフト。同市のホームページから無料でダウンロードできる＝見附市役所

ペーパークラフト 型紙をHPで公開

見附市消防本部で活躍している消防車や救急車を模したペーパークラフトが子どもたちの人気を呼んでいる。同市のホームページ（HP）から型紙をダウンロードし、組み立てれば約一時間で完成する。リアル感あり、

なかなかの本格派。同市消防本部では「子どもたちの防火意識を高める助けになれば」と話している。

のサイズ。同市消防本部が昨年十二月、名古屋消防局職員の加藤裕泰消防士に制作を依頼した。加藤さんは、全国各地の消防車や救急車のペーパークラフトの型紙を作ること知られており、これまでに全国の消防署約二百カ所の車両を手掛けた。本県では見附市だけだ。

型紙は二月に完成し、同市のHPで公開。パソコンでダウンロードして、厚紙に印刷して作る。これまでに約千四百件を超えるアクセスを記録。先日、同市で開かれた消防フェアでも用意した型紙約百枚がなくなるほどの人気ぶり。母親と一緒に会場を訪れた同市南本町一の小川泰和くん（四つ）も「消防車は大好き。お父さんと一緒に作りたい」と話し、入手した。

同市消防本部予防課は「親子でペーパークラフトを作りながら、火遊びや火災の怖さを話し合うきっかけにしてほしい」としている。